

千葉演習林 ボランティア会

Abies 通信 (No.38) 2012.5.1

もくじ

1. 2月度 Abies ボランティア活動
千葉演習林・冬の森を歩こう
2. 平成 23 年度 Abies 定期総会
3. 平成 23 年度 総会後の演習林を歩こう
4. 4月度 Abies ボランティア活動
千葉県森林インストラクター会との交流研修会
5. 演習林出版物の紹介
6. 5～6月の活動予定

2 月度 Abies ボランティア活動

千葉演習林・冬の森を歩こう

石川 輝雄

中原 紀代治



“千葉演習林・冬の森を歩こう”を平成 24 年 2 月 11 日（祝）に行いました。

Abies 会員でなくては歩けない演習林の魅力的なコースを設定しましたので、例年多くの参加者があります。当日は晴れで終日快適に過ごすことができました。

参加者は 16 名と多いので、2 グループに分け、班毎の行動とし、各々に先頭や最終尾を歩く係、送迎車対応、カメラ記録などの担当を事前に決めました。これは今回初めての試みです

が、安全確保の面だけでなく、全員で活動をもりたてて行くためにも良い方法とと思いました。

9時に清澄宿舎前に集合して、まずコース最終点である坂本の駐車場に車を置きにでかけました。担当した車は根上、中原、安元、岩崎（敬称略）の4台です。残った皆さんは、石川案内で清澄寺本堂の後ろにある妙見山にのぼりました。妙見山はいわゆる清澄山で、標高が377mの千葉県では三番目の高い山です。

その後、仏舎利塔のところ合流して班毎に粟ヶ沢の長い坂道を下りて、外国見本林の分岐で両班が合流しました。ここでは、気根の有るラクウショウの大木が観られました。フウの大木もあり武者戸畑の見本林で一休みしました。ここは、マツノザイセンチュウ抵抗性のあるマツ（主にアカマツ）を接木植林した採種園です。橋を渡って本沢林道に出ました。そこから本沢林道を北上し、標識杭番号 T25 のところから大ベラ歩道の登りになります。大ベラと言って平らではなくかなりの登りで、名の由来はほかの歩道より相対的に傾斜がゆるいということらしく、その分、距離が長くなっています。一汗かいた頃、少し平らなスギ林に出ましたので、ここで昼食になりました。

さらに少し登って尾根筋の向峰歩道（標識杭番号 W12）に到着しました。ここから向峰歩道を硯石の三角点のある、楠林（くすりん）歩道の下り口まで南下します。この途中には烏帽子山（標高 277.7 m）山頂や奇岩や岩上に立つモミなどがあり、足元も狭くこわい所もありますが楽しく歩ける場所です。楠林歩道を 200m ほど下ると右側に硯石があり、ここで休憩して、硯石の上に並んで記念写真を撮りました。さらに下ると、イノシシのぬた場と思われる水たまりや炭焼き釜の跡を見ながら本沢林道（標識杭番号 T12）へ下りました。ここには名前のいわれかと思われるクスノキが一本あります。

あとは本沢林道を坂本までたんと歩きます。ゲートをくぐり、その先の駐車場に待機している車に分乗して清澄宿舎に戻り解散となりました。到着は3時半頃でした。



イノシシのぬた場

これに先駆けて、平成 23 年 12 月 13 日（火）にコースの下見を中原と石川の 2 人でおこないました。従来、Abies の演習林を歩こうの下見は会員に案内を出して募集していましたが、今回は日程的に調整がつかなかったことのほか、コースが危険で距離も長いことが予想されたので 2 人で下見しました。

今回の下見コースは清澄宿舎 仏舎利塔 粟ヶ沢 武者戸 本沢林道 楠林歩道 遠矢ヶ台歩道分岐 向峰歩道 雛毛山（けいもうざん） 向峰歩道 一杯水林道（ツクバネガシのある所） 菖蒲沢 一杯水林道 清澄宿舎を予定しました。

歩いた結果、遠矢ヶ台歩道はなくなって、谷底まで下りて、急斜面を登るような状態となっていたこと、雛毛山が見つからなかったこと、全体に距離がありすぎることなどよりコースは全面的に見直しになりました。9時に出発してほとんど歩きづめで、清澄宿舎に戻ったのは 16 時をまわってしまいましたのでさすがにつかれしました。

平成 23 年度 Abies 定期総会

平成 23 年度事務局長 石川 輝雄

平成 24 年 3 月 17 日(土)に平成 23 年度千葉演習林ボランティア会 Abies 定期総会が行われ、講演、懇親会と翌日の“演習林を歩こう”も含めて述べ 24 名の参加をいただきました。総会の資料および議事録については先日お送りしましたのでご参照ください。

総会の主要案件は事務局長の交代・引き継ぎの件でした。本件については Abies 役員会で検討されましたが、結論がまとまらない形で総会に提案せざるを得ない形になり、会員の皆様へご心配をかけたことをおわびします。総会では平成 24 年度事務局長役は保留となり、引き続き Abies 役員会で継続審議をすることになりました。

その後の経緯ですが、とりあえず事務局をきめなくては活動が進まないということで、この役を暫定的という条件で演習林にお願いすることになりました。しかし、Abies 業務をすべてお願いするかたちではないので、まとめ役(実質事務局長役)を岩崎会長が兼務で行う形になっています。

総会後の講演は演習林の広嶋先生に“森林吸収 CO₂ の認証”についてお話いただきました。

平成 23 年度総会后 演習林の森を歩こう

岩崎 寿一

平成 24 年 3 月 18 日(日)「総会后演習林の森を歩こう」を実施しました。

ルート 外国樹種見本林から稚児滝を経て本沢林道へ出て、坂本経由清澄宿舎。

参加者計 18 名 総会からの参加 中原、西山、田生、相川、石松夫妻、石川、安元、
伊藤、野崎、長谷川、岩崎夫妻(敬称略) 13 名
当日参加 近藤夫妻、小澤、間宮、佐野(敬称略) 5 名

今回は中原副会長を中心に計画と下見を行い、案内と総指揮を担当して頂きました。18 名を 2 班に



稚児滝

分け、各々にリーダーを決めて安全に配慮した所が新しい試みでした。稚児滝下流から二夕間川(ふたまがわ)に至る短い歩道は常緑照葉樹が生い茂り、前日の雨で水量の増えた溪流の風景は演習林の中でも際だって印象に残る景色でした。

3 月 17 日は平成 23 年度 Abies 総会が有り、この日は強い雨で、翌日の天気心配されました。翌日の天気予報では午前中に雨はなく、午後 3 時から又雨になるとの予報だった為、コースを短縮して実行する事に致しました。

計画したコースは、清澄宿舎～独鈷山～外

国樹種見本林～七曲歩道～稚児滝から本沢林道～願人坊～一杯水林道～清澄宿舎の3時間のコースでした。

変更したコースは、独鈷山及び願人坊の急登～一杯水林道を歩くのを止め、本沢林道に出たから坂本に向かい、駐車場に用意した車で清澄宿舎に戻る短縮コースとしました。

9時20分 集合写真を撮って、全員車に乗り清澄宿舎を出発。

9時50分 5台の車を坂本の駐車場に運び、外国樹種見本林入り口に集合。

10時10分 ニッケイの巨木やセンペルセコイアの巨樹を観察後、七曲歩道に戻り、スギの人工林を抜けて溪流を渡りながら下りて行く。

11時05分 稚児滝の上に出る。上から滝を覗き、滝の下流に出るべく迂回する。

11時20分 ニタ間川に着く。川を渡ればその上は本沢林道。しかし前日の雨で川は増水していて渡河は危険と判断し、武者戸へ戻り橋を渡る事と決めた。武者戸の抵抗性マツの採種園で相川さんから説明を受け、小休止。

11時50分 ニタ間川にかかっている橋を渡り本沢林道へ出る。シダ類を観察しながら坂本に向かう。

12時20分 坂本の駐車場に着き、車に分乗して清澄に向かう。

12時45分 清澄宿舎に到着。宿舎を借用し昼食を取り此处で解散する。



以上

4月度 Abies ボランティア活動 千葉県森林インストラクター会との交流研修会



相川 美絵子

平成24年4月14日(土)～15日(日)に千葉県森林インストラクター会(以下FIC)との交流研修会を行いました。

14日は、FIC・Abies合わせて総勢19名で、猪ノ川林道と郷台周辺の観察会を行いました。あいにくの雨でしたが、水量の多い黒滝を見ることができたのは良い経験でした。翌週に春の一般公開が予定されていることと、FICでは新

人研修も兼ねていたため、袋山沢水文試験地や洗濯板の川底などの説明スポットでは立ち止まって説明を行いました。今年は春の訪れが遅かったので心配していましたが、ヤマドリソウやサツマイナモリなどの春の花も咲き始めていました。

清澄宿舎に移動してからは、久本洋子先生から千葉演習林の概要説明と、一斉開花など不思議な生態的特徴を持つ「タケ」に関するよもやま話と研究についてのお話があり、参加者はタケの奥深さに引き込まれてしまったようです。小林さんが、ちょうど開花していたササを持ってきてくださったので、教材としてみんなで見せていただきました。



引き続き Abies の石川さんと FIC の寺嶋さんより、各々の活動紹介がありました。

懇親会では初対面の方も多量中、話の尽きないにぎやかな会になり、交流を深めることができました。

15日は朝食前に、今日のコースの到着地である麻綿原まで車を回送すると同時に、残っている人は大スギをはじめとした清澄寺周辺の見学をしました。朝食後、前日から入れ替わりがあつて 23 名となった参加者が車に分乗して札郷作業所に移動し、苗畑を見学した後に前沢歩道を上り、石尊歩道を南下して麻綿原に抜けるコースを歩きました。前日の雨は上がり、モミの巨木を仰ぎ見たり、ヤマザクラの花びらが足元に散っているのを愛でたりしながら歩きました。かつて遭難事件のあつたコースで、ところどころ危険箇所もあるため、安全には十分して注意して歩き、無事怪我がなかつたことにはほつとしました。麻綿原の妙法生寺で昼食をとり、朝回送した車に分乗して札郷に戻り、解散となりました。

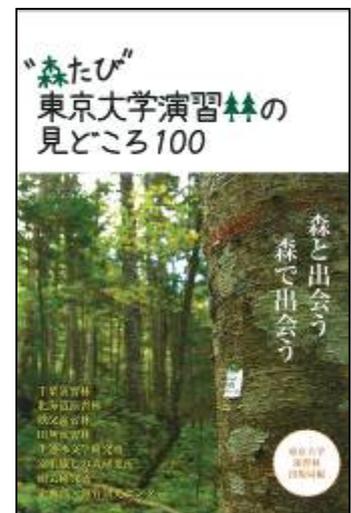
演習林 出版物のご案内

“森たび” 東京大学演習林の見どころ 100

東京大学演習林にある動植物、教育研究、景観、史跡などの“見どころ 100”を写真と一緒に分かりやすく紹介しています。おすすめの季節や見学のアドバイス付き。千葉演習林ボランティア会 Abies も見どころのひとつとして紹介されています！

千葉演習林の一般公開などのイベント時に販売しているほか、天津事務所やジュンク堂書店池袋本店、東大生協農学部店などで購入できます。

(東京大学演習林出版局 編 定価 1,000 円 + 税)



5～6月の活動予定

(詳細は別途お知らせしてあります)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 5月16日(水) | 春の研修会聴講 |
| 5月21日(月) | 郷台苗畑除草作業 |
| 6月18日(月)～19日(火) | 利用者説明会・発表と聴講、見学会 |

=====

千葉演習林ボランティア会 Abies 通信 No.38

〒299-5503 千葉県鴨川市天津 770 東京大学千葉演習林

TEL:04-7094-0621 FAX:04-7094-2321